

TOPICS

カメラによるIoT化技術の開発

—機器の表示を撮影してデジタルデータに変換—

電子情報部 新田優樹 (にった ゆうき)

y-nitta@irii.jp

専門：組み込み技術 電子回路

一言：IoTに関してお気軽にご相談ください。



製造業では、IoTを活用して遠隔監視による設備の管理を行う企業が増えています。最新設備では、IoT機能を備えたものも増えてきており、遠隔監視などの際に必要なデータを簡単に取得できるようになっています。しかし、工場内のすべての設備を最新のものに入れ替えることは困難であり、IoTに対応していない設備からのデータを取得する方法が課題になっています。

そこで、工業試験場では、設備の表示をカメラで読み取り、その表示内容をデータ化する技術を開発しています。この技術を用いれば、図のようにWebカメラで撮影した画像から数値表示部をデータ化でき、遠隔監視や記録などに活用することができます。また、メータの指示値

やランプの点灯状況も同様にデータ化できます。Webカメラや小型コンピュータ「ラズベリーパイ」といった安価な機器でシステムを構築できることも特徴です。

このような古い設備のIoT化に関心がございましたら、ぜひご連絡下さい。

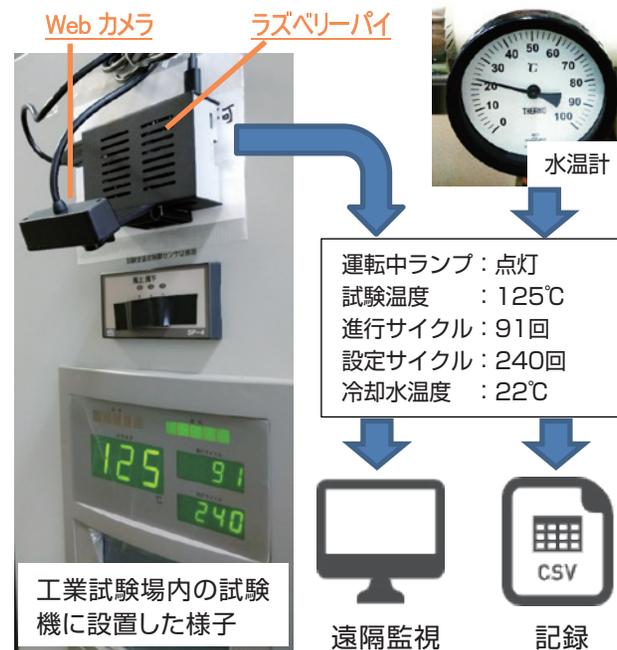


図 活用のイメージ